

第84回国民スポーツ大会  
第29回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会

第4回  
総務企画専門委員会



令和4年12月7日（水）  
サンラポーむらくも 彩雲の間

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会  
第4回総務企画専門委員会 次第

日時：令和4年12月7日(水) 10:00～11:30

場所：サンラポーむらくも 2階 彩雲の間

1 開 会

2 報 告

(1) これまでの大会準備経過 . . . . . 報告事項1

(2) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会決定事項 . . . . . 報告事項2

(3) 令和4年度広報の取組状況 . . . . . 報告事項3

3 議 事

(1) 第84回国民スポーツ大会会場地市町村第4次選定(案) . . . . . 審議事項1

(2) 全国障害者スポーツ大会の略称の変更(案) . . . . . 審議事項2

4 その他

5 閉 会

次回開催予定 日時：令和5年2月頃

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会  
 島根県準備委員会 総務企画専門委員会 委員

(敬称略)

No.	分野	所属	役職	氏名	備考
1	学識 経験者	公立大学法人島根県立大学	理事 副学長(松江キャンパス)	岸本 強	委員長
2	市町村	島根県市長会	常務理事	藤間 博之	
3		島根県町村会	常務理事	今岡 良	代理 事務局次長 嶋田 慎司
4	スポーツ	公益財団法人 島根県スポーツ協会	専務理事	安井 克久	
5		公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会	常務理事	平岡 昇	
6		島根県体育施設協会	会長	[新]近藤 一幸 [旧]金津 義彦	
7		島根県スポーツ推進委員協議会	会長	久家 彰	
8	教育	島根県中学校体育連盟	理事長	[新]加地 真 [旧]柏木 裕至	
9		島根県高等学校体育連盟	理事長	山中 清恵	
10	経済	島根県商工会議所連合会	事務局長	金井 寿彦	
11		島根県商工会連合会	事務局長	[新]島田 長弘 [旧]村川 敏夫	
12	島根県	環境生活部	スポーツ振興監	[新]中澤 信善 [旧]佐藤 正範	副委員長
13		地域振興部市町村課	課長	今岡 重之	
14		環境生活部スポーツ振興課	課長	小村 淳二	
15		健康福祉部障がい福祉課	課長	[新]大下 弘之 [旧]村松 敦子	代理 計画推進GL 福井 久雄
16		土木部都市計画課	課長	[新]土屋 孝一 [旧]糸原 保	
17		教育庁保健体育課	課長	[新]徳永 恵美 [旧]舟木 勝宏	

## これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催

年 月 日		内 容
令和3年	7月13日 7月14日	令和3年度国スポ・障スポ県・市町村連絡会議をオンラインで開催
	7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
	9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催
	10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
	10月12日	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年	2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
	3月7日	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
	3月11日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
	3月11日	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
	3月16日	準備委員会第2回総会を開催
	8月30日	令和4年度国スポ・障スポ県・市町村連絡会議を開催
	10月20日	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
	12月7日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
	12月16日	準備委員会第3回総会を開催

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会決定事項

○第 2 回総会（令和 4 年 3 月 1 6 日）

- ・ 第 84 回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針
- ・ 第 84 回国民スポーツ大会競技役員等養成基本方針
- ・ 第 84 回国民スポーツ大会競技役員等養成基本計画
- ・ 令和 3 年度収支補正予算
- ・ 令和 4 年度事業計画
- ・ 令和 4 年度収支予算
- ・ 第 84 回国民スポーツ大会会場地市町村第 3 次選定
- ・ マスコットキャラクター
- ・ 愛称・スローガン最優秀賞及び優秀賞

## 第84回国民スポーツ大会 競技役員等編成基本方針

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）における競技役員等の編成は、大会における各競技会の運営を円滑に行うため、次の基本方針により行う。

### 1 基本方針

- (1) 競技役員等の編成は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民体育大会開催基準要項」および「国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準」に基づき、島根県準備（実行）委員会が、会場地市町村および県・中央競技団体と十分協議して行う。
- (2) 競技役員等は、1人1競技を原則として、県および地域スポーツの普及・振興を図るため、できる限り県内役員により編成することとし、競技団体および会場地市町村の実情に即し、必要最低限の人数により最大の効果をあげることができるよう適正な配置を行う。
- (3) 競技役員等の編成に当たっては、競技団体および会場地市町村の関係者のみならず、広く県民の積極的な参加と協力が得られるよう配慮する。

### 2 競技役員等の定義および編成方法

- (1) 競技役員等の種類、定義および編成方法は、次のとおりとする。

#### ①主に競技会（試合等）運営に携わる役職

役職名	定義	編成方針
競技会役員	国民体育大会開催基準要項第23項第2号の規程に該当する者（別紙1）	名誉会長、会長、副会長、顧問、参与、委員長、副委員長及び委員とする。
競技役員	審判員 競技の審判に携わる者	原則として、県内有資格者をもって編成することとし、必要に応じて中央および近県競技団体関係者を含めて編成する。
	運営員 競技会の運営に直接携わる者（審判員を除く）	原則として、県競技団体関係者と会場地市町村関係者等をもって編成することとし、必要に応じて中央および近県競技団体関係者を含めて編成する。
競技補助員	競技役員の仕事の補助に携わる者	会場地市町村および周辺市町村に在住する当該競技団体関係者をもって編成する。

#### ②主に競技会場運営に携わる役職

役職名	定義	編成方針
競技会係員	宿泊・輸送・歓迎・駐車場等の競技会を支援する間接的な業務に携わる者	会場地市町村関係者をもって編成する。
競技会補助員	競技会係員の仕事の補助に携わる者	会場地市町村および周辺市町村に在住する者をもって編成する。

(2) 競技役員等の編成案は、会場地市町村が競技団体等と協議のうえ作成し、島根県準備（実行）委員会において決定する。

### 3 競技役員等の調整

競技役員等の編成に当たり、やむを得ず重複して競技役員等となる可能性がある場合は、次の原則により関係者が協議して調整する。

- (1) 監督、コーチおよび選手ならびに競技役員等の重複については、監督、コーチおよび選手を優先する。
- (2) 2競技以上にわたる競技役員等の重複については、その業務内容により、関係者が協議して調整する。
- (3) 同一競技における競技役員等の重複については、その業務内容により認める。
- (4) 開・閉会式および集団演技の関係役員等と競技役員等の重複については、その業務内容により認める。

### 4 業務内容

競技役員等のうち、競技役員、競技補助員、競技会係員および競技会補助員の想定される業務内容は、概ね次のとおりとする。

#### ① 主に競技会（試合等）運営に係る業務内容

役職名		業務内容
競技役員	審判員	総括、総務、運営、審判、記録、出発、観察、放送、召集、掲示、進行報道、表彰、救護、得点掲示、記録送受信、総合成績計算、会場等
	運営員	
競技補助員		競技役員の業務を補助する。

#### ② 主に競技会場運営に携わる役職

役職名	業務内容
競技会係員	総括、総務、受付案内、接待、宿泊、輸送、会場整理、警備、施設管理、会場美化、練習会場、駐車場、弁当、入場券販売、プログラム販売等
競技会補助員	競技係員の業務を補助する。



## 国民体育大会開催基準要項（抜粋）

公益財団法人日本スポーツ協会

## 第23項第2号

競技会役員は、概ね次のとおりとする。ただし、公開競技においては、当該中央競技団体が開催関係機関・団体と協議の上、決定する。

名誉会長	会場地市町村長
会長	全国を統轄する競技団体会長
副会長	全国を統轄する競技団体副会長、会場地市町村体育（スポーツ）協会会長、開催県競技団体会長、会場地市町村実行委員会事務局長
顧問	全国を統轄する競技団体顧問、都道府県競技団体会長、会場地市町村議会議長・教育長
参与	会場地市町村議会議員・教育委員・副市町村長・会計管理者・関係部長、会場地市町村体育（スポーツ）協会顧問・副会長、会場地市町村実行委員会常任委員、開催県競技団体副会長・顧問・参与、会場地競技団体顧問・参与、全国を統轄する競技団体役員の中で特に必要と認められた者
委員長	全国を統轄する競技団体理事長又はこれに準ずる者
副委員長	会場地市町村実行委員会事務局次長、会場地市町村競技団体会長、開催県競技団体理事長又はこれに準ずる者
委員	全国を統轄する競技団体理事、開催県競技団体理事、会場地市町村競技団体副会長、会場地市町村実行委員会事務局各部長・各副部長、会場地市町村体育（スポーツ）協会常務理事、JADA 事務局担当者又はこれに準ずる者

## 第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本方針

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）における競技役員等の養成は、各競技会の円滑な運営と県および地域スポーツの一層の普及・振興を図り、大会後も各競技の普及・強化につなげるため、次の方針に基づいて計画的に推進する。

- 1 競技役員等については、中央競技団体と連携のうえ、できる限り県内において必要人員を確保することを目標として養成する。
- 2 競技役員等については、競技団体、会場地市町村および県の業務分担を明確にし、十分に連携を図りながら計画的に養成する。
- 3 競技役員等のうち審判員および資格が必要な運営員については、円滑な競技会運営を図るため、各役員の負担軽減を考慮し、1人1競技を原則として養成する。
- 4 競技役員等のうち審判員および資格が必要な運営員については、資格の取得および資質の向上が重要となることから、競技団体ごとに年次別養成計画を策定し養成する。
- 5 競技役員等のうち資格が必要のない者については、県および地域スポーツの普及・振興を図るため、広く県民の積極的な参加と協力を呼びかけ、できる限り各競技会場地およびその周辺において確保することを目標として養成する。
- 6 競技役員等については、大会後に引き続き行われる第29回全国障害者スポーツ大会の円滑な運営を念頭に置き養成する。

## 第84回国民スポーツ大会 競技役員等養成基本計画

第84回国民スポーツ大会の競技運営にあたる競技役員等の養成については、「第84回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針」および「第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本方針」に基づき、「第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本計画」を作成し、計画的かつ円滑な事業の推進を図る。

### 1 養成対象

競技役員（審判員・運営員）、競技補助員、競技会係員および競技会補助員を養成の対象とする。

### 2 業務分担

- (1) 競技役員（審判員・運営員）および競技補助員については、競技団体がその養成を行う。
- (2) 競技会係員および競技会補助員については、会場地市町村が関係団体と十分協議し、その養成を行う。
- (3) 県は、競技団体および会場地市町村が連携を図り、競技役員等の養成計画の推進に努める。

### 3 養成方法

- (1) 競技役員（審判員・運営員）の養成方法については、次のとおりとする。
  - ① 県内講師による県内講習会
  - ② 中央およびブロック競技団体講師による県内講習会
  - ③ 中央およびブロック競技団体主催の講習会への派遣
  - ④ 中央およびブロック競技団体主催への大会への派遣
- (2) 競技補助員、競技会係員および競技会補助員の養成方法については、次のとおりとする。
  - ① 県内講師による県内講習会
  - ② 中央およびブロック競技団体講師による県内講習会

### 4 養成スケジュール

年度/開催前年 区分/養成方法/養成団体			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
			8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年	
競技役員	審判員	中央講習会等派遣 県内講習会	資格取得、資格維持、資質向上									
	運営員	要資格 運営員	中央講習会等派遣 県内講習会	資格取得、資格維持、資質向上								
		その他の 運営員	中央講習会等派遣 県内講習会	養成、資質向上								
競技補助員		県内講習会	養成、資質向上									
競技会係員		県内講習会	会場地市 町村	養成								
競技会補助員		県内講習会	会場地市 町村	養成								

### 5 養成計画

審判員および資格が必要な運営員の具体的な養成計画は、各競技団体が別途作成することとし、事業の進捗状況を踏まえて毎年見直しを行う。

### 令和3年度収支補正予算

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会の令和3年度収支補正予算は、次のとおりとする。

#### 1 収入の部

(単位：千円)

科目	当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	補正後予算額 (A+B)	説明
負担金	12,632	△ 2,314	10,318	県負担金
合計	12,632	△ 2,314	10,318	

#### 2 支出の部

(単位：千円)

科目	当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	補正後予算額 (A+B)	説明
事業費	7,426	△ 414	7,012	会議開催経費の減
事務局費	5,206	△ 1,900	3,306	大会、先催県視察旅費等の減
合計	12,632	△ 2,314	10,318	

## 令和4年度事業計画

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会の令和4年度事業計画は、次のとおりとする。

### 1 開催準備業務

- (1) 各種基本方針、計画等の策定
  - ・ 競技運営基本方針
  - ・ 県民運動基本方針
  - ・ 競技施設整備計画 等
- (2) 会場地市町村の選定
- (3) 専門委員会の設置・運営
  - ・ 地域づくり専門委員会（設置）
- (4) 愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用した広報の実施
- (5) その他開催準備業務の推進

### 2 会議の開催

- (1) 総会（年1回）
- (2) 常任委員会（年2回程度）
- (3) 専門委員会（総務企画、競技運営、広報・機運醸成、地域づくり）等

### 3 各種調査の実施

先催県等の情報収集等

### 4 連絡調整の実施

- (1) 市町村、競技団体との協議
- (2) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会及び関係機関・団体等との連絡調整

令和4年3月16日  
第2回総会決定

## 令和4年度収支予算

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会の令和4年度収支予算は、次のとおりとする。

### 1 収入の部

(単位：千円)

科目	当初予算額	説明
負担金	15,711	県負担金
合計	15,711	

### 2 支出の部

(単位：千円)

科目	当初予算額	説明
事業費	10,198	総会、常任委員会、専門委員会等会議開催経費、広報・機運醸成経費
事務局費	5,513	事務局運営費
合計	15,711	

令和4年3月16日  
第2回総会決定

## 第84回国民スポーツ大会 会場地市町村第3次選定

○正式競技、特別競技

【競技別】

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設(想定)
1	水泳	水球	少年男子 女子	江津市	江津市民プール
2	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	出雲市	島根県自転車競技場(仮称)
3	卓球		全種別	松江市	鹿島総合体育館
4	馬術		成年男子 成年女子 少年	兵庫県三木市	三木ホースランドパーク

	競技数	種目数	市町村数
第3次選定(R4.3.16)	4	4	4(県外1含む)

(注1) 本県で開催予定の第84回大会の実施競技は、(公財)日本スポーツ協会において令和4年6月以降に正式決定される予定のため、実施競技(種目・種別を含む。)が変更になる可能性もある。

(注2) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

(注3) 複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技としてカウントしている。

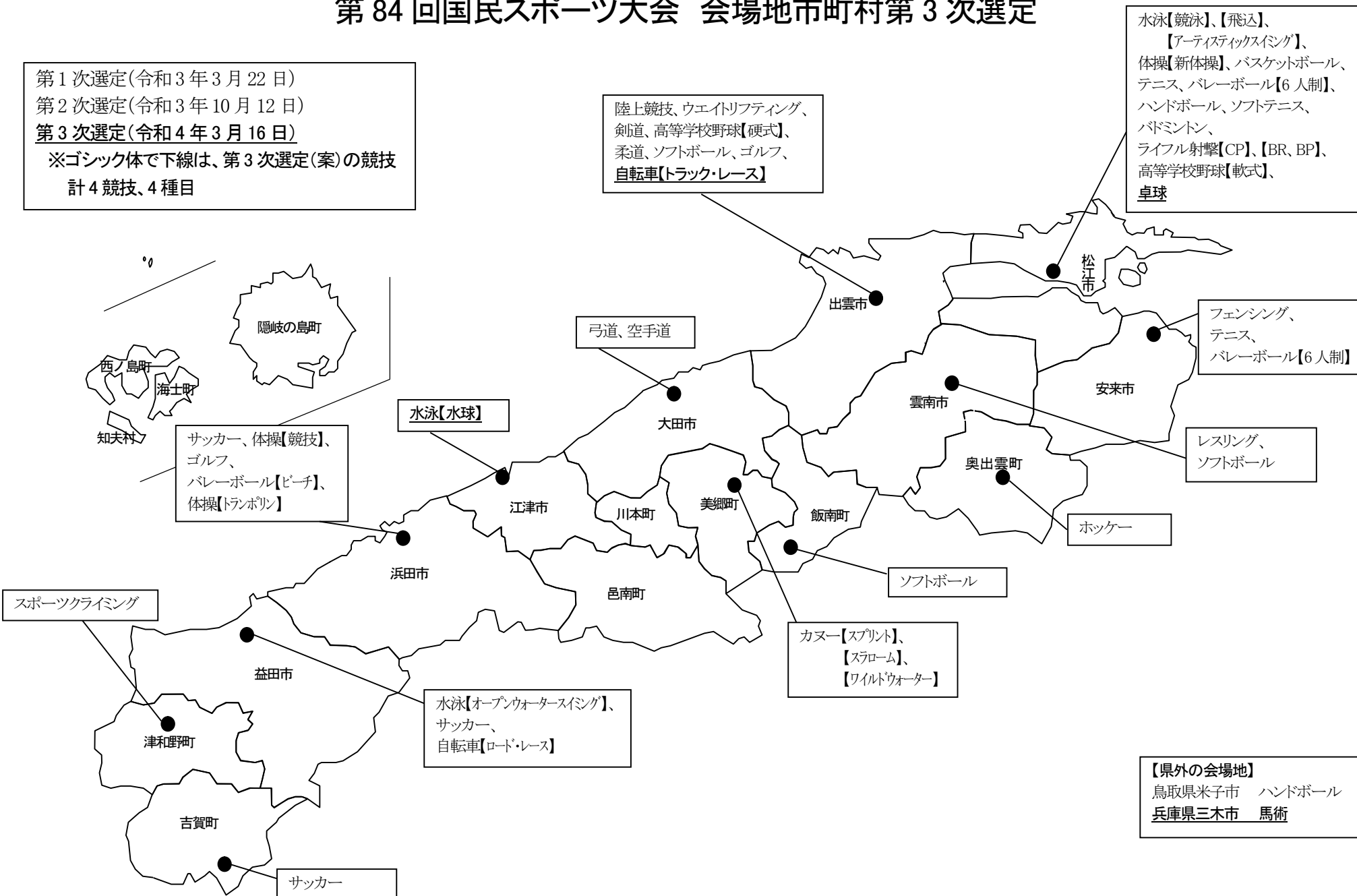
# 第84回国民スポーツ大会 会場地市町村第3次選定

第1次選定(令和3年3月22日)

第2次選定(令和3年10月12日)

第3次選定(令和4年3月16日)

※ゴシック体で下線は、第3次選定(案)の競技  
計4競技、4種目





## 第84回国民スポーツ大会 会場地市町村（選定状況）

○正式競技、特別競技

【競技別】

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設(想定)	選定
1	陸上競技		全種別	出雲市	島根県立浜山公園陸上競技場	第1次
2	水泳	競泳	全種別	松江市	島根県立水泳プール	第1次
		飛込	全種別			
		アーティスティックスイミング	少年女子	江津市	江津市民プール	第3次
		水球	少年男子・女子	益田市	益田市内特設会場	第1次
		オープンウォータースイミング	男子・女子			
3	サッカー	成年女子 少年男子 少年女子	浜田市	浜田市陸上競技場	第1次	
				サン・ビレッジ浜田スポーツ広場		
				浜田市三隅中央公園陸上競技場		
			益田市	島根県立サッカー場		
				益田運動公園陸上競技場		
				ひだまりパークみとスポーツ交流広場サッカー場		
吉賀町	吉賀町真田グラウンド					
4	テニス	全種別	松江市	松江市営庭球場	第2次	
			安来市	安来運動公園庭球場		
5	ボート	全種別			調整中	
6	ホッケー	全種別	奥出雲町	三成公園ホッケー場	第1次	
				島根県立横田高校ホッケー場		
7	ボクシング	成年男子 成年女子 少年男子			調整中	
8	バレーボール	6人制	全種別	松江市	松江市総合体育館 鹿島総合体育館	第2次
		ビーチ	少年男子 少年女子	浜田市	島根県立石見海浜公園	
9	体操	競技	全種別	浜田市	島根県立体育館	第1次
		新体操	少年男子 少年女子	松江市	松江市総合体育館	第1次
		トランポリン	男子・女子	浜田市	島根県立体育館	第2次
10	バスケットボール	全種別	松江市	松江市総合体育館 鹿島総合体育館 松江市島根体育館	第1次	
11	レスリング	成年男子 少年男子 女子	雲南市	三刀屋文化体育館(アスパル)	第2次	
12	セーリング	全種別			調整中	
13	ウェイトリフティング	成年男子 少年男子 女子	出雲市	島根県立出雲農林高校体育館	第1次	
14	ハンドボール	全種別	松江市	松江市総合体育館ほか	第2次	
			鳥取県米子市	米子市新体育館(仮称)		
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子	出雲市	島根県自転車競技場(仮称)	第3次
		ロード・レース	少年男子 女子	益田市	益田市内特設ロード・レースコース	第1次
16	ソフトテニス	全種別	松江市	松江市営庭球場	第2次	
17	卓球	全種別	松江市	鹿島総合体育館	第3次	
18	軟式野球	成年男子			調整中	
19	相撲	成年男子 少年男子			調整中	

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設(想定)	選定	
20	馬術	成年男子 成年女子 少年	兵庫県三木市	三木ホースパークランド	第3次	
21	フェンシング	全種別	安来市	安来市内体育館	第1次	
22	柔道	成年男子 少年男子 女子	出雲市	島根県立浜山公園体育館(カミアリーナ)	第2次	
23	ソフトボール	全種別	出雲市	出雲市内野球場	第2次	
			雲南市	雲南市内野球場		
			飯南町	飯南町内野球場		
24	バドミントン	全種別	松江市	鹿島総合体育館	第2次	
25	弓道	全種別	大田市	島根県立大田高校弓道場、グラウンド	第2次	
26	ライフル射撃	CP (センター・ファイア・ピistol)	成年男子	松江市	島根県警察学校射撃場	第2次
		BR(ビーム・ライフル) BP(ビーム・ピistol)	少年男子 少年女子		松江市内体育館	
		50m 10m:AR(エア・ライフル) AP(エア・ピistol)	全種別			調整中
27	剣道	全種別	出雲市	新出雲体育館(仮称)	第1次	
28	ラグビーフットボール	15人制	少年男子		調整中	
		7人制	成年男子・女子			
29	スポーツクライミング	全種別	津和野町	津和野町内特設会場	第2次	
30	カヌー	スプリント	全種別	美郷町	江の川特設コース	第1次
		スラローム	成年男子 成年女子			
		ワイルドウォーター				
31	アーチェリー	全種別			調整中	
32	空手道	全種別	大田市	大田総合体育館	第2次	
33	銃剣道	成年男子 少年男子			調整中	
34	クレール射撃	成年			調整中	
35	なぎなた	成年女子 少年女子			調整中	
36	ボウリング	全種別			調整中	
37	ゴルフ	女子	出雲市	いづも大社カントリークラブ	第2次	
		成年男子 少年男子	浜田市	金城カントリークラブ 浜田ゴルフリンクス	第1次	
38	トライアスロン	成年男子 成年女子			調整中	
39	高等学校野球	硬式	出雲市	島根県立浜山公園野球場	第1次	
		軟式	松江市	松江市営野球場	第2次	

	競技数	種目数	市町村数
第1次選定(R3.3.22)	13	19	8
第2次選定(R3.10.12)	15	17	9(県外1含む)
第3次選定(R4.3.16)	4	4	4(県外1含む)
調整中	13	15	—

(注1) 本県で開催予定の第84回大会の実施競技は、(公財)日本スポーツ協会において令和4年6月以降に正式決定される予定のため、実施競技(種目・種別を含む。)が変更になる可能性もある。

(注2) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

(注3) 複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技としてカウントしている。

## 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 マスコットキャラクター

### 1 制定目的

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針、広報基本方針及び広報基本計画に基づき、大会の広報活動の一つとして、大会を象徴し、広く県民に愛されるようなマスコットキャラクターを制定し、大会開催の機運を高める。

### 2 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会マスコットキャラクター

島根県観光キャラクターしまねっこを第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）のマスコットキャラクターとする。

島根県観光キャラクターしまねっこ



### 3 制定理由

しまねっこは、2010年1月に島根県の認知度向上のために、全国公募によって誕生した島根県観光連盟のマスコットキャラクターである。

全国的にも認知度が高く県民に定着しており、令和2年度に実施した第8回しまねwebモニターアンケートにおいて、大会のマスコットキャラクターにはしまねっこを用いるべきと回答した人が9割にのぼった。

他の都道府県においても、既存のマスコットキャラクターを活用し大会のPRに貢献している例が多い。

これらのことから、既に県民に親しまれており、認知後も高い「しまねっこ」をマスコットキャラクターとしたい。

### 4 マスコットキャラクターの大会仕様デザインの作成

大会のマスコットキャラクターであることを表すデザインとするため、ユニフォームを着用させる等の大会仕様のアレンジを行う。

また、必要に応じて各競技に対応する展開型のデザインを作成する。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会  
愛称・スローガン最優秀賞及び優秀賞

1 最優秀賞

※第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会の愛称・スローガンとして決定する。

(1) 愛称

<b>島根かみあり国スポ・障スポ</b>
〈選定理由〉 簡潔で呼びやすく、島根をイメージさせる。 「かみあり」は響きが良く、前回大会の「くにびき」と連続性があり、統一した島根らしさを感じられる。 また、「かみあり」から連想する「神在月」と開催が重なり、全国から神様がお集まりになる島根だけの「神在月」を全国に発信できる。
島根県 山根 凜 (18歳) ※応募があった20名の中から抽選により決定しました。

(2) スローガン

<b>自分を超えろ、神話をつくれ</b> ※応募作品に読点の加筆を行っています。
〈選定理由〉 スポーツ大会に相応しい躍動感がある。 自分に向けられた言葉としてがんばろうと思えるような、選手に対する高いメッセージ性がある。 また、「神話」が島根という地域性を感じさせ、愛称候補の「島根かみあり国スポ・障スポ」とのバランスにおいても優れている。
東京都 荻野 祐介 (44歳)

2 優秀賞

(1) 愛称

えにしを結ぶ しまね国スポ・障スポ 大阪府 高尾 宜之 60歳

未来神話 しまね国スポ・障スポ 愛知県 牛田 正行 59歳

神話伝説 しまね国スポ・障スポ 島根県 山本 紀子 51歳

※応募作品の一部を修正しています。原作「新(神)話伝説 しまね国スポ・障スポ」

(2) スローガン

大地躍動、神話を刻め 山梨県 穂山 定文 71歳

※応募作品に読点の加筆を行っています。

ご縁をつなぎ輝く未来へ 島根県 塩毛 利生 69歳

伝説になれ！君の輝き 東京都 山田 響子 54歳

(敬称略)

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会  
愛称・スローガンの応募状況等について

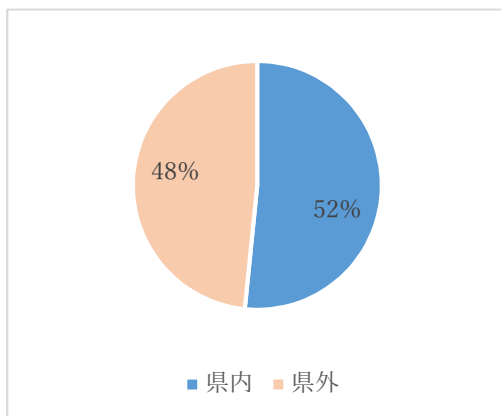
1 選定スケジュール

R3. 11. 1～R4. 1. 11	募集
R4. 2. 16	選定部会 ・最優秀賞及び優秀賞の候補として、 愛称 5 点、スローガン 5 点を選定
R4. 2. 16～	弁理士による商標調査
R4. 3. 7	第 2 回広報・機運醸成専門委員会 ・最優秀賞候補 各 1 点、優秀賞候補 各 3 点を決定
R4. 3. 16	第 2 回総会 ・最優秀賞及び優秀賞（案）を審議

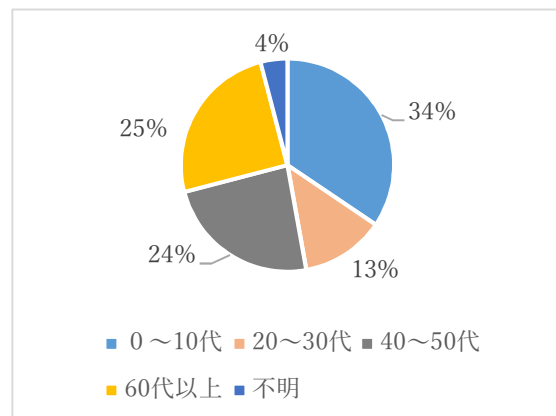
2 応募状況

- (1) 募集期間 令和 3 年 11 月 1 日（月）～令和 4 年 1 月 11 日（火）  
 (2) 応募件数 4,077 件（愛称：3,704 点、スローガン：3,230 点）  
 (3) 応募内訳

(県内別)



(年齢)





- (4) 使用頻度の多いキーワード ※（ ）内は使用例



- ・ 神（かみあり、神の国、神宿る、神話）
- ・ 縁（縁結び、ご縁の国、えにしまね）
- ・ 方言、出雲、自然、八百万、八雲、歴史 など

令和4年度広報の取組状況

	広報物・広報媒体	内容等
1	<p>県政広報誌「フォトしまね(227号・7月)」</p> 	<p>【配布】 全戸配布</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 愛称・スローガン・マスコットキャラクターの決定報告。</li> <li>② しまねっこによる国スポ・障スポ Q&amp;A</li> </ol>
2	<p>近畿島根県人会だより「かけはし(94号・8月)」</p> 	<p>【配布】 近畿島根県人会会員の方</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 愛称・スローガン・マスコットキャラクターの決定報告。</li> <li>② 国スポ、障スポの内容と、島根県が目指すところの説明</li> </ol>

	広報物・広報媒体	内容等
3	BSS ラジオ「今ね！しまね推し♪」	<p>【放送日】 8月26日※以下HPにて引き続き公開 <a href="https://www.bss.jp/radio/asa/oshi/">https://www.bss.jp/radio/asa/oshi/</a></p> <p>【内容】 2030年島根かみあり国スポ・障スポの紹介と、レクリエーションフェスティバルの告知</p>
4	<p>島根県スポーツ協会広報誌「しまスポだより（10月）」</p> 	<p>【配布】 会員、競技団体、大学、県内高校等</p> <p>【内容】 ① アスリート・ジョブサポートしまねの紹介 ② 愛称・スローガン・マスコットキャラクターを用いたロゴデザインの発表告知</p>
5	<p>県立図書館展示（9/1～10/6）</p> 	<p>【展示・配布内容】 ① 国スポ・障スポ関連ポスター ② くにびき国体・ふれあい大会写真 ③ チラシ・競技紹介用パンフレット・フォトしまね</p>



	広報物・広報媒体	内容等
6	TSK 番組「Next Roots」	<p>【放送日】 9月4日</p> <p>【内容】 TSKの2030プロジェクト企画番組 山陰地方の若手競技者を紹介する番組 提供クレジットへの表示と、島根かみあり 国スポ・障スポの開催案内</p>
7	<p>レクリエーションフェスティバルでの広 報ブースの設置</p> 	<p>【実施日・会場】 9月23日（金） カミアリーナ 11月19日（土） 県立体育館</p> <p>【展示・配布内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 国スポ・障スポ関連ポスター</li> <li>② くにびき国体・ふれあい大会写真</li> <li>③ 競技紹介用パンフレット</li> </ol>
8	<p>スサノオマジック試合会場（ホーム）での 広報</p> 	<p>【広報内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① スサノオマジックベンチ裏広告</li> <li>② 4面ビジョンでの15秒CM（休憩中な どに放映）</li> </ol>